

平成29年度事業計画

(平成29年3月1日から平成30年2月28日まで)

平成29年度において、本会は溶接研究の拡充振興および溶接教育の推進強化を目標として下記の事業を行う。

I 平成29年度事業計画

1. 全国大会 (定款4条1項)

1.1 春季全国大会

平成29年4月19日～21日：学術総合センター 2階 一橋大学一橋講堂 (東京)

研究発表講演 (90件)、特別講演「IoT実践による日本の新産業構造ビジョン」(仮題)、シンポジウム「IoT社会を担うものづくり基盤技術の最新動向」(仮題)(講演6件)、フォーラム「輸送機器の軽量化を目指したマルチマテリアル接合技術の最前線」(講演7件)、若手会員の会イブニングフォーラム「企業における溶接研究開発と実機適用事例」

1.2 秋季全国大会

平成29年9月11日～13日：九州工業大学 戸畑キャンパス (北九州市戸畑区)

研究発表講演、特別講演、溶接学会論文賞受賞講演、フォーラム、ポスターセッション、技術セッション、ワークショップ

2. 講習会 (定款4条1項)

2.1 平成29年度溶接入門講座 (第49回, 50回)

会期 平成29年6月8日, 9日

会場 フォーラムミカサ エコ (東京)

会期 平成29年11月頃予定 (2日間)

会場 中国地区

2.2 平成29年度溶接工学夏季大学 (第65回)「溶接中堅技術者講座」

会期 平成29年7月予定 (3日間)

会場 大阪大学大学院工学研究科 岡田メモリアルホール (大阪)

2.3 平成29年度溶接専門講座 (第4回)

溶接法研究委員会と溶接教育委員会の共同開催

会期 平成29年11月10日

会場 フォーラムミカサ エコ (東京)

3. 刊行 (定款4条3項)

3.1 溶接学会誌86巻2号(平成29年3月号)～87巻1号(平成30年1月号) 8冊

3.2 溶接学会論文集 (WEB出版) 第35巻2号(平成29年4月)～第36巻1号(平成30年3月) 4冊

3.3 WEB版全国大会講演概要集 (第100集及び第101集) 2回

3.4 平成29年度溶接工学夏季大学教材「溶接中堅技術者講座」

3.5 溶接学会技術資料を随時刊行する。

4. 第85回通常総会

日時 平成29年4月20日(木)

開会 午前10時00分 閉会 午前11時30分

場所 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1-1

学術総合センター 一橋講堂

議題 1. (第1号議案) 平成28年度事業報告の件

2. (第2号議案) 平成28年度決算の件

3. (第3号議案) 監査報告

4. 名誉員推薦

5. 特別員推薦

6. 表彰

7. 溶接学会フェロー認定

5. 役員会等

5.1 理事会

定例理事会を6回 (3,4,6,9,12,2各月) 及び必要あるとき開催

5.2 各業務担当理事会

必要あるとき随時開催

5.3 支部長会議

必要あるとき随時開催

6. 業務委員会活動

6.1 企画委員会

日本溶接協会との連携強化を目指し、JIWの共同企画委員会に提案する戦略および実行プランを策定する。具体的には、研究委員会活動、出版活動、教育・啓発活動、広報・情報化戦略などについて、連携強化のための活動提案を行う。また、本会のプレゼンスをより一層高めることを目標として、論文投稿・審査システムの高度化・効率化、全国大会の充実、研究委員会活動の活性化、教育・出版・広報活動の刷新、財務基盤強化、国際化対応などについて推進する。特に、本会の研究活動領域の明確化・拡充に向けた新たな研究委員会の設置、学会主催シンポジウムの開催、論文集特集号の出版、全国大会でのコラボセッションの開催などを推進する。また、学会誌の発行形態の改編、財務強化に向けた会員・賛助員メリットの明確化と学生員の取扱い変更、情報発信の強化 (情報コンテンツの整備、ホームページの充実)、若手活性化アクションプランなどを検討し、その推進に努力する。さらに、SIPやISMAなどの国家プロジェクトと連携して、溶接分野の重要性を政府・関係機関、日本学術振興会などへアピールする活動を継続する。国際化対応に関しては、Welding Letters の刊行を軌道に乗せ、将来的にIF (Impact Factor) を有する欧文論文誌の発行に向けた検討を行うとともに、JIW / IIW活動を活性化させ、国際的な情報発信に活用する。会員サービスや教育活動に関しては、本部主催の講習会に加えて、支部と連携して地域の企業や中立機関に役立つ講習会、技術相談などきめ細かい施策を検討する。

6.2 溶接情報化委員会

定例委員会及び情報化WGを開催し、会員への各種サービス提供の効率化・迅速化を図るため、会員入退会、委員会委員認証、会費、イベント情報発信などを一元化できる情報管理システムの充実を図る。また、学会HPの英文化による情報発信強化をはかる。

6.3 編集委員会

発刊が遅れていたWelding Lettersを今年度より創刊する。論文集およびWelding LettersはWEB発刊とする。溶接学会誌は年8号を刊行し、特集、レビュー&トレンドなどの企画を行う。第86巻以降の展望号を改訂し、「A 溶接・接合工学の最近の動向」は8つの常設研究委員会を2グループに分けて「B 産業界の最近の動向と溶接工学」と併せて3年周期で担当頂く事を検討している。学生員への学会誌の郵送を停止しWebでの配布とする。

溶接学会誌各号の記事に対する学会員モニターによるアンケートを実施し、学会誌の内容充実にも努める。平成28年のアンケートの取りまとめを行い、集計結果を学会誌 (Vol.86, No.5 予定) にて報告する。年間の学会誌掲載記事より、ベストオーサー賞候補者を選考する。

学会誌記事の一部について、カラー図面や動画をWebから閲覧可能なように、電子化の試行を行う。また、電子化に対する会員の要望を反映する方策を検討する。

溶接学会誌は創刊号からを対象として、科学技術情報発信・流通総合システム (J-stage) にて、会員には発行直後から公開、非会員には発行日から5年経過後に公開する。溶接学会全国大会講演概要も会員には発行直後から公開、非会員には発行日から5年経過後に公開する。溶接学会論文集は創刊号から一般公開する。英文誌STWJ (Science and Technology of Welding and Joining) の共同編集に引き続き参加する。

6.4 論文査読・審査委員会

電子メールで投稿受け付けしていたものをウェブ投稿受け付けに切り替えて、通常論文およびWelding Lettersの投稿から掲載までの期間の短縮を促進していく。さらなる、査読者への利便性と短縮を図るために、使いやすい電子査読システムへの改善を図っていく。新たにシステムの変更を行っているので、問題が生じないかどうかのメンテナンスも行っていく。期間短縮と投稿者の要望に応えるために、投稿受付のExpress査読を全国大会以外

の一般の投稿論文にも適用できるように拡充を図る。このExpress論文の査読過程でシステムの課題を検討・改善する。投稿者への利便性を図るために、査読状況を公開できるようにシステム変更の検討を行う。

また、原則年度内1回の全委員が集まる定例委員会を開催し、電子委員会システム遂行上の課題の確認と改善のための検討、およびインターネットのみでは伝わりにくい種々の意見交換および議論にあてる。溶接学会論文集とSTWJとの関係を明確にし、課題などを検討していく。この活動を通じて、海外への本学会研究活動の情報発信を強くする方法も検討する。

6.5 全国大会運営委員会

- (1) 全国大会の企画・運営について審議決定及び実施する。
- (2) 講演概要集第100集及び第101集を発行する。
- (3) 平成29年度秋季および平成30年度春季全国大会プログラムを編成する。
- (4) 平成29年度秋季および平成30年度春季全国大会のオーガナイズドセッションを募集する。
- (5) 全国大会における優秀な口頭発表に対する「エクスプレス」投稿の無料特典者の審査・推薦を行う。
- (6) 全国大会における35歳以下の研究者による口頭発表に対し、溶接学会優秀研究発表賞の審査・推薦を行う。
- (7) 全国大会における35歳以下の研究者によるポスター発表に対し、溶接学会優秀ポスター発表賞の審査・推薦を行う。
- (8) 平成29年度春創刊予定の「Welding Letters」への投稿無料特典など、全国大会の新しいサービスを検討する。

6.6 溶接教育委員会

- (1) 必要に応じて委員会を開催し、本会の普及・教育活動に関する課題について検討する。
- (2) 平成29年度IIW国際溶接技術者特認コースの試験実施に向けて、J-ANB・日本溶接協会と連携し、プロフェッショナル・インタビュー、プロジェクトワーク、最終筆記試験などの実施要領を検討する。
- (3) IIW特認コースの受験者のために、本部・支部主催の講座・講習会をモジュール毎に整理するとともに、受講者のニーズをヒアリングしながら、内容を企画立案し実施する。
 - 1) 平成29年度溶接工学夏季大学(前掲)
 - 2) 平成29年度溶接入門講座(前掲)
 - 3) 平成29年度溶接専門講座(研究委員会と共同開催,前掲)
 - 4) 溶接技術実用講座(支部主催)
 - 5) 新規企画講習会、セミナーなど
- (4) 溶接学会各支部や研究委員会、日本溶接協会が企画・実施する講習会やセミナー、シンポジウムについて、IIW特認コースWGと連携してIIW履修ポイントを算定・認定する。
- (5) IIW第XIV委員会等と連絡し、各国と溶接教育について情報を交換する。
- (6) 溶接技術者・溶接技能者の育成のための学協会と教育機関(大学・高専・工業高校)の連携について検討する。

6.7 国際交流委員会

- (1) 必要ある時随時開催し、国際交流事業の企画立案及び実行態勢の整備を行う。
- (2) 国際溶接学会(第70回IIW年次大会:6/25~6/30, 上海/中国)に参加する。
- (3) アジア溶接連盟(AWF)の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。

7. 若手会員の会

7.1 若手会員の会運営委員会

若手会員間のネットワーク強化・国際化を促進するとともに、地方支部での若手会員の活動を積極的に支援する。また、若手会員・学生員、および賛助員企業の学会活動に対する積極的な参加を促すことを目的に、若手会員・学生員、および賛助員企業に対して魅力ある各種イベント・事業を企画・実施する。さらに、学会員以外の方々にも参加していただき、学会員の増強・学会の広報の一助となるような行事を企画し、より幅広く活動を展開する。

7.2 イベント

- (1) 春季全国大会フォーラム

主 題: 企業における溶接研究開発と実機適用事例(講演4件)

日 時: 平成29年4月20日(水) 17:00~19:00

場 所: 学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂
(春季全国大会開催会場)

- (2) 若手研究会と施設見学会(1回目)

日 時: 平成29年6月頃(予定)

場 所: 愛知産業(予定)

- (3) 秋季全国大会ポスターセッション運営協力

日 時: 平成29年9月12日(火) 予定

場 所: 九州工業大学 小倉キャンパス

(秋季全国大会開催会場)

- (4) 若手研究会と施設見学会(2回目)

日 時: 平成29年10月頃(予定), 場所未定

8. 研究活動

8.1 研究推進部会

- (1) 随時開催し、各研究委員会の活動状況の把握及び調整並びに特別研究会、アドホック研究会及びミニ研究会等の設置についての起案・規模策定及び理事会への答申等を行う。学会活動の情報化に伴う研究委員会ホームページの拡充、研究委員会設置形態の見直し、国際化対応等について検討する。また、他学・協会との研究連携を推進する。
- (2) 春季全国大会においてフォーラム(軽構造接合加工研究委員会)を開催する。
- (3) 秋季全国大会においてフォーラム(溶接構造研究委員会)を開催する。
- (4) 溶接法研究委員会が企画し、溶接工学専門講座を開催する。
- (5) 特別研究会「異材接合3Dプリンタ」(桐原聡秀主査)
平成28年度に引き続き大阪大学接合科学研究所の研究集会と連動して活動する。講演会など年2~3回の行事開催を予定している。また、当該分野に関連する研究委員会との合同研究会を継続して実施する予定である。
- (6) ミニ研究会「インフラ溶接構造物の維持管理のための評価技術の展開」(廣畑幹人主査)
平成29年度から活動を開始し、4月に第1回研究会を開催し、研究会の進め方について議論を行う予定である。その後、平成30年2月までに3回程度の研究会を開催し、各委員から話題提供および意見交換を行う。また、平成29年10月頃には東海地区の橋梁維持管理現場の視察を行う予定である。
- (7) 各研究委員会合同の「異材接合3Dプリンタ合同研究会」を特別研究会「異材接合3Dプリンタ」(桐原聡秀主査)と連携して開催し、その活動を通じて今後3Dプリンタ関係の新規研究委員会の立ち上げに向けて検討を行う。
- (8) 日本学術会議材料工学委員材料連合協議会幹事会に参画して、材料系学・協会連携活動を推進する。
- (9) SIP「溶接部性能保証のためのシミュレーション技術の開発」拠点と連携したSIP溶接拠点分科会の活動を継続して実施する。

8.2 溶接構造研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内 容
第218回	3月	大阪	研究報告 5件 (日本船舶海洋工学学会材料溶接研究会との合同委員会)
第219回	7月	東京	研究報告 4件
第220回	12月	大阪	研究報告 溶接構造シンポジウム2017
第221回	1月	大阪	研究報告 4件

12月に溶接構造シンポジウム2017を開催する

8.3 溶接法研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内 容
第238回	5月	東京	研究報告 5~6件
第239回	8月	大阪	研究報告 5~6件
第240回		地方	研究報告 5~6件 見学会
第241回	1月	東京	研究報告 10~12件

11月に溶接工学専門講座を実施する
JTW第12委員会、JTW第212委員会と協力して国際研究活動を行う

8.4 溶接冶金研究委員会

- (1) 開催回数 年4回+腐食防食学会とのコラボ2回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (4) 開催期, 開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内 容
第227回	5月	東京	研究報告 5～6件
第228回	9月	大阪	研究報告 5～6件 見学会
第229回	10月～11月	未定	研究報告 5～6件 見学会
第230回	1月	東京	研究報告 5～6件
SI3回	6月	大阪	腐食防食学会との研究交流・合同委員会
SI4回	11月	東京	腐食防食学会との研究交流・合同委員会

JIW第9委員会と協力して国際研究活動を行う
5月にJWSプリテンNo.16発刊記念シンポジウムを開催する
腐食防食学会との研究交流・合同委員会, 講習会を開催する

8.5 溶接疲労強度研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (4) 開催期, 開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内 容
第253回	4月	東京	研究報告 4～5件
第254回		東京	研究報告 4～5件
第255回		地方	研究報告 4～5件 見学会
第256回	1月	東京	研究報告 4～5件

8.6 高エネルギービーム加工研究委員会

- (1) 開催回数 年3回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (4) 開催期, 開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内 容
第85回	5月	東京	研究報告 5～6件
第86回		地方	研究報告 3件 見学会
第87回	2月	大阪	研究報告 5～6件

JIW第4委員会と協力して国際研究活動を行う

8.7 軽構造接合加工研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (4) 開催期, 開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内 容
第117回	6月	東京	研究報告 5～6件
第118回	9月	地方	研究報告 5～6件
第119回		大阪	研究報告 5～6件 見学会
第120回	1月	東京	研究報告 10～12件

WG活動を行う

8.8 マイクロ接合研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (3) 開催期, 開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内 容
第117回	5月	東京	研究発表 4～7件
第118回	7月	大阪	研究発表 4～7件
第119回	9月	東京	研究発表 4～7件
第120回	12月	東京	研究発表 4～7件

Mate2018をスマートプロセス学会エレクトロニクス生産科学部会と共同で開催する

8.9 界面接合研究委員会

- (1) 開催回数 年3回
- (2) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする
- (3) 開催期, 開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内 容
第105回	5月	東京	研究発表 4～5件
第106回	10月	東京	研究発表 4～5件
第107回	1月	東京	研究発表 4～5件

第106回委員会は溶接協会の部会先端材料接合委員会との合同で開催予定
JIW第1委員会などと協力して国際研究活動を行う

9. 国内活動

- 9.1 日本学術会議材料工学委員会, 日本溶接協会, 軽金属溶接協会, 日本非破壊検査協会, 日本高圧力技術協会, 腐食防食学会, 日本機械学会, 日本材料学会, 日本金属学会, 日本鉄鋼協会, 日本自動車技術会, 日本工学会, その他関係学協会との協力を進め, 本会の目標達成を図る。
- 9.2 支部活動の活性化を図る。

10. 国際活動

- 10.1 日本溶接会議 (JIW) の活動を支援し, IIWの活動を通じて溶接に関する国際活動を行う。
- 10.2 アジア溶接連盟 (AWF) の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。
- 10.3 各国学協会と各種情報, 機関誌等を交換し交流を図る。

II 平成29年度支部事業計画

1. 北海道支部

1. 事業
 - 1.1 溶接技術講習会
(開催日時・場所・講演題目・講師: 未定)
 - 1.2 見学会
(開催日時, 場所: 未定)
2. 会務
 - 2.1 平成29年度支部商議員会並びに支部総会
日 時: 平成29年3月22日(水) 15:30～16:30
場 所: 北海道科学大学
議 事: 1) 平成28年度事業報告・決算報告・監査報告
2) 平成29年度事業計画・収支予算
3) その他
 - 2.2 幹事会
第1回: 平成29年3月22日(水) 13:30～15:00
(北海道科学大学)
第2回: 5, 6月を予定
 - 2.3 表彰
 - (1) 平成28年度溶接技術普及賞, 奨励賞
日 時: 平成28年3月17日(火)
場 所: 北海道科学大学
支部総会時に表彰
 - (2) 平成28年度溶接学会北海道支部学生奨学賞
平成29年3月に賞状と記念品を推薦者に送付し, 推薦者から, 修了式時に表彰
 - (3) 平成29年度北海道地区溶接技術競技大会, (一社)溶接学会北海道支部長賞
日時: 未定, 場所: 札幌市

2. 東北支部

1. 事業
 - 1.1 第29回溶接・接合研究会
日 時: 平成29年7月21日(金) 13:00-17:00
場 所: 福島県(予定)
講演発表: 10件程度
参加者数: 50名程度
 - 1.2 溶接技術基礎セミナー
日 時: 平成29年8月18日(金), 19日(土)
場 所: 秋田市(予定)
 - 1.3 後援活動
平成28年度 軽金属学会東北支部 講演会およびイブニングセミナー
日 時: 平成29年3月10日(金) 13:30-16:40
場 所: 東北大学 工学部マテリアル・開発系(仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-02)
 - 1.4 刊行: なし
2. 会務
 - 2.1 第54回商議員会
日 時: 平成29年5月13日(土) 11:00-12:00
場 所: 東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催
 - 2.2 表彰
日 時: 平成29年5月13日(土) 12:00-12:30
場 所: 東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催
 - 2.3 総会: 商議員会議事録抜粋を支部会員に郵送
(平成29年6月中旬)
3. 東部支部
 1. 事業
 - 1.1 第44回溶接学会東部支部 実用溶接講座(見学会&講演会)
平成29年秋に実施予定。

<p>主 題：詳細検討中。</p> <p>1.2 研究交流会 平成29年9月頃に実施予定。 詳 細：検討中。</p> <p>1.3 地区講演会・講習会 (1) 東京地区（地区委員長：笹木聖人（日鐵住金溶接工業）） 実施予定（詳細未定）。 (2) 神奈川地区（地区委員長：小川 亮（神戸製鋼所）） 実施予定（詳細未定）。 (3) 千葉地区（地区委員長：加藤数良（日本大学）） 千葉地区溶接技術講習会 主 催：（一社）千葉県溶接協会 共 催：溶接学会 東部支部（千葉地区） 後 援：千葉県産業支援技術研究所 開催日時：平成29年3月24日（金）9:30～15:45 開催場所：千葉県産業支援技術研究所 （千葉県稲毛区天台6-13-1） 講習会テーマ：溶接・溶断の歴史的技術変遷と現状につ いて PartⅢ 講演題目： 1) 「レーザ溶接・切断の技術変遷について」 JFEスチール(株) 木谷 靖 2) 「ハイドロカット（水素ガス切断）の技術変遷に ついて」岩谷瓦斯(株) 横田忠男 3) 「TIG溶接の技術変遷について」大阪大学接合科 学研究所・招聘教授 三田常夫 4) 「化学プラント溶接の技術変遷について」山本技 術士事務所 山本栄一 (4) 埼玉地区（地区委員長：金子裕良（埼玉大学）） 実施予定（詳細未定）。 (5) 群馬地区（地区委員長：楠元一臣（群馬大学）） 実施予定（詳細未定）。 (6) 栃木地区（地区委員長：中島章典（宇都宮大学）） 実施予定（詳細未定）。 (7) 茨城地区（地区委員長：中村照美（物質・材料研究機構）） 実施予定（詳細未定）。 (8) 山梨地区（地区委員長：宮川和幸（山梨県工業技術セ ンター）） 実施予定（詳細未定）。 (9) 長野地区（地区委員長：中込忠男（信州大学）） 実施予定（詳細未定）。 (10) 新潟地区（地区委員長：宮下幸雄（長岡技術科学大学）） 実施予定（詳細未定）。</p> <p>2. 会務</p> <p>2.1 平成29年度支部通常総会 平成28年度事業報告および会務報告 平成28年度収支決算報告 平成28年度事業および収支決算に関する監査報告 平成29年度事業計画報告 平成29年度収支予算報告</p> <p>2.2 表彰 (1) 平成28年度 溶接技術奨励賞、溶接技術普及賞の表彰 平成29年5月開催予定の支部総会にて受賞式を行い表 彰する。 受賞祝賀会：受賞式終了後、秋葉原駅周辺にて実施予定。 (2) 平成28年度 溶接学会奨学賞の表彰 平成29年3月、楯を推薦者に送付し、推薦者から受賞 者に楯を授与して表彰する。</p> <p>2.3 常任幹事会・地区委員長会議 年4回、適宜開催する。</p> <p>4. 東海支部</p> <p>1. 事業</p> <p>1.1 溶接研究会、講習会 (1) 溶接研究会 第88回 平成29年7月 名古屋市工業研究所 第89回 平成29年10月 名古屋市工業研究所 第90回 平成30年1月 名古屋市工業研究所</p>	<p>(2) 溶接技術講習会 第23回 平成29年11月 名古屋市工業研究所</p> <p>2. 会務</p> <p>2.1 平成29年度支部総会及び特別講演 日 時：平成29年5月 場 所：名古屋市工業研究所 議 事：1) 平成28年度事業報告及び決算報告 2) 平成28年度溶接学会技術賞授賞式 3) 平成29年度事業計画案及び予算案の審議 特別講演1件</p> <p>2.2 支部商議員会 第1回商議員会 平成29年6月 名古屋市工業研究所 第2回商議員会 平成29年11月 名古屋市工業研究所</p> <p>2.3 協賛行事 未定</p> <p>5. 北陸支部</p> <p>1. 事業</p> <p>1.1 特別講演会 開催回数：2回、開催日：5月、11月、 場 所：富山県工業技術センター（5月）、11月は未定 内 容：・第1回目講演会：富山県工業技術センター（高 岡市）にて講演会を企画予定 ・第2回目講演会：未定</p> <p>1.2 研究発表会 開催日：5月ならびにH30年1月を予定 場 所：富山県工業技術センター 内 容：大学院生・学部生による発表</p> <p>1.3 見学会 開催日・場所：未定</p> <p>2. 会務</p> <p>2.1 平成29年度総会 開催日：5月予定 場 所：富山県工業技術センター</p> <p>2.2 商議員会 開催時期：（5月、11月予定）、 場 所：通常総会と同時開催（未定）</p> <p>6. 関西支部</p> <p>1. 事業</p> <p>1.1 平成29年度講演・工場見学会 関西地区の工場見学および講演を計画 （平成29年秋頃、場所・講演題目・講師：未定）</p> <p>1.2 支部表彰式を幹事会開催に併せて実施予定</p> <p>1.3 技術交流会特別講演を幹事会開催に併せて実施予定 （場所・講演題目・講師：未定）</p> <p>2. 会務</p> <p>2.1 幹事会 平成29年度幹事会を平成29年5月下旬に開催予定(場所未定)</p> <p>7. 中国支部</p> <p>1. 事業</p> <p>1.1 平成29年度溶接接合工学学修会 （開催日時・場所・講演題目・講師：未定）</p> <p>1.2 平成29年度溶接技術講習会 （開催日時・場所・講演題目・講師：未定）</p> <p>1.3 平成29年度見学会 （開催日時・場所：未定）</p> <p>1.4 平成29年度学生発表会 （開催日時・場所：未定）</p> <p>2. 会務</p> <p>2.1 第1回支部幹事会 日 程：平成29年6月 場 所：広島市内</p> <p>2.2 第2回支部幹事会 日 程：平成29年12月 場 所：広島市内</p> <p>2.3 第3回支部幹事会（支部商議員会と同時開催）、支部総会 日 程：平成30年3月 場 所：広島市内</p>
---	---

8. 四国支部

1. 事業

1.1 第22回溶接学会四国支部講演大会

主 催：溶接学会四国支部

日 時：平成29年3月9日(木) 13:00～17:15

場 所：(一社)日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

1.2 第27回溶接技術実用講座

主 催：溶接学会四国支部

日 時：平成29年11月10日(金) (予定)

場 所：徳島県立工業技術センター

(講演題目・講師：未定)

1.3 平成29年度見学会

主 催：溶接学会四国支部

日 時：平成29年11月10日(金) (予定)

(見学先：未定)

1.4 刊行

出版物名：① 第22回溶接学会四国支部講演大会概要集

② 第27回溶接技術実用講座 資料

2 会務

2.1 H28・H29年度第4回幹事会

日 時：平成29年3月9日(木) 12:00～13:00

場 所：(一社)日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

2.2 H28・H29年度第5回幹事会

日 時：平成28年11月10日(金) 12:00～13:00 (予定)

場 所：徳島県立工業技術センター

9. 九州支部

1. 事業

1.1 平成29年度溶接学会九州支部研究発表会

日 時：平成29年6月22日

会 場：北九州国際会議場

研究発表15件程度

参加者：30～40名

1.2 第2回 学生と企業によるポスターセッション

日 時：平成29年12月 (予定)

会 場：九州工業大学

研究発表30件程度

参加者：40～50名

1.3 若手グループ研究会・見学会

日時、会場 調整中

1.4 溶接技術者育成教育

1.5 刊行

出版物名：溶接学会九州支部講演論文集, 第14号

2. 会務

2.1 平成29年度商議員会

日 時：平成29年6月22日

会 場：北九州国際会議場

2.2 平成29年度通常総会

日 時：平成29年6月22日

会 場：北九州国際会議場

2.3 平成29年度商議員会 (第2回)

日 時：平成29年12月 (予定)

会 場：九州工業大学